

茅ヶ崎市環境事業センター粗大ごみ処理施設建設工事

景観まちづくり審議会

メタウォーター・亀井・大勝 特定建設工事共同企業体

■計画概要

本計画は、茅ヶ崎市環境事業センター敷地内において、旧ごみ焼却施設解体跡地に、粗大ごみ処理施設（ストックヤード、計量棟、駐車場、植栽などの付帯施設を含む）を設計・建設し、運営・維持管理してゆくものです。市は、本計画施設を30年以上にわたって使用する予定であり、事業者は30年以上の使用を前提として本計画を進めます。

■施設概要

- 受入対象物 : 不燃ごみ、大型ごみ、不法投棄物、災害廃棄物（非常時に発生）
- 受入方法 : ごみ収集車による搬入、一般車両による受入
- 主要設備 : 破碎設備、搬送・選別設備、貯留・搬出設備
- 処理能力 : 27t/日

■建築概要

- 計画地 : 茅ヶ崎市荻園字古新田836番1 836番7 837番2
- 敷地面積 : 19,012.14㎡
- 用途地域 : 工業専用地域
- 防火地域 : 指定なし（22条区域）
- 高度地区 : 第4種高度地区
- 日影規制 : 10m以上、5h、3h ※東側隣地（準工業地域）に規制あり
- 前面道路 : 北側8m、東側10m、南側6m
- 基準建蔽率 : 200%
- 基準容積率 : 60%（角地緩和70%）
- 用途 : 工場
- 構造/階数 : 鉄骨造/地上3階建て
- 建物高さ : 22.02m
- 建築面積 : 2,272.07㎡
- 建蔽率 : 38.40%
- 延床面積 : 4,260.19㎡
- 容積率 : 84.76%
- 駐車台数 : 15台（本計画にて整備するエリアでの台数）
- 駐輪台数 : 22台（本計画にて整備するエリアでの台数）

■プロジェクトスケジュール

- 設計期間 : 令和5年10月～令和6年4月
- 工事期間 : 令和6年6月着工～令和8年3月竣工

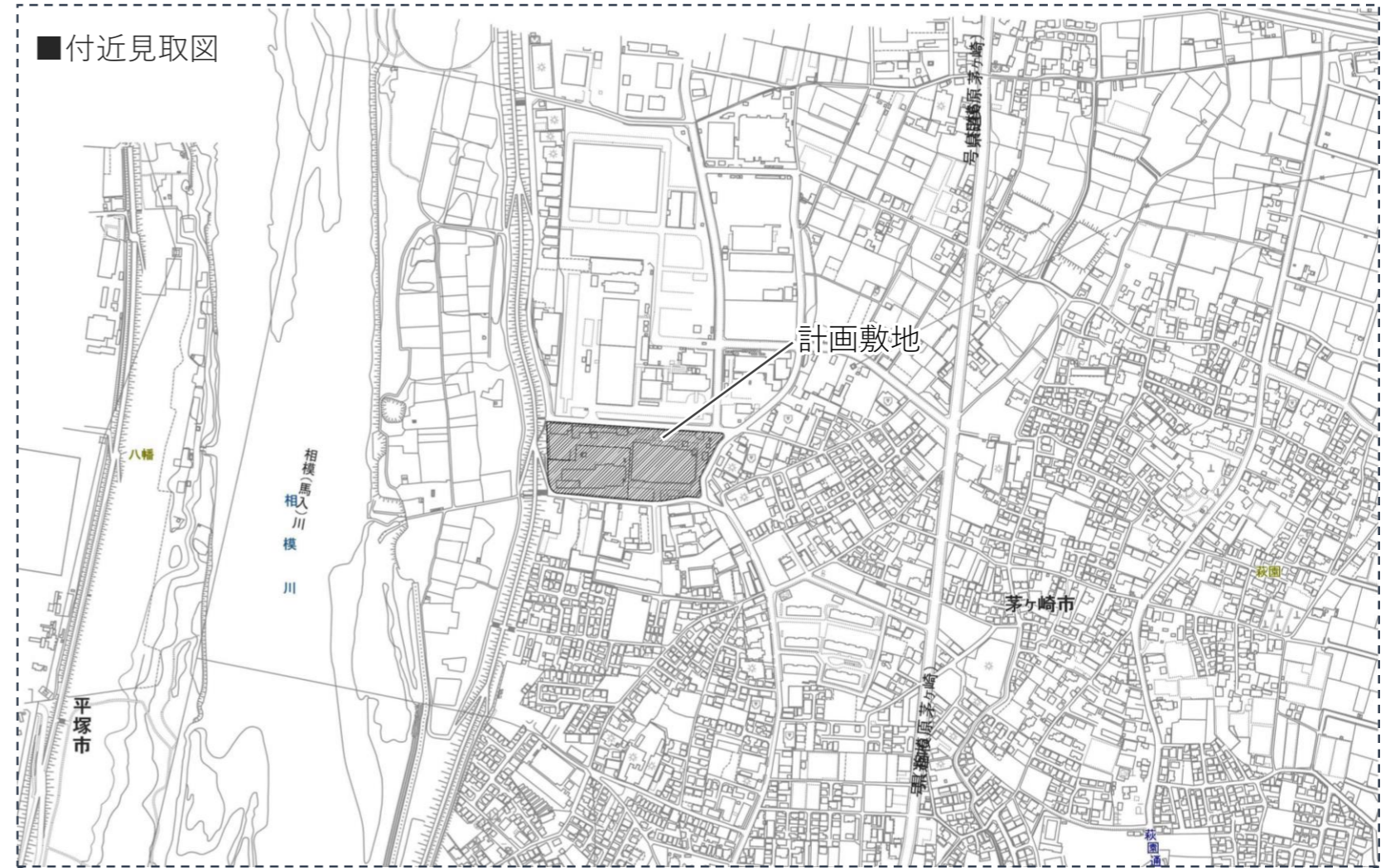
■事業主

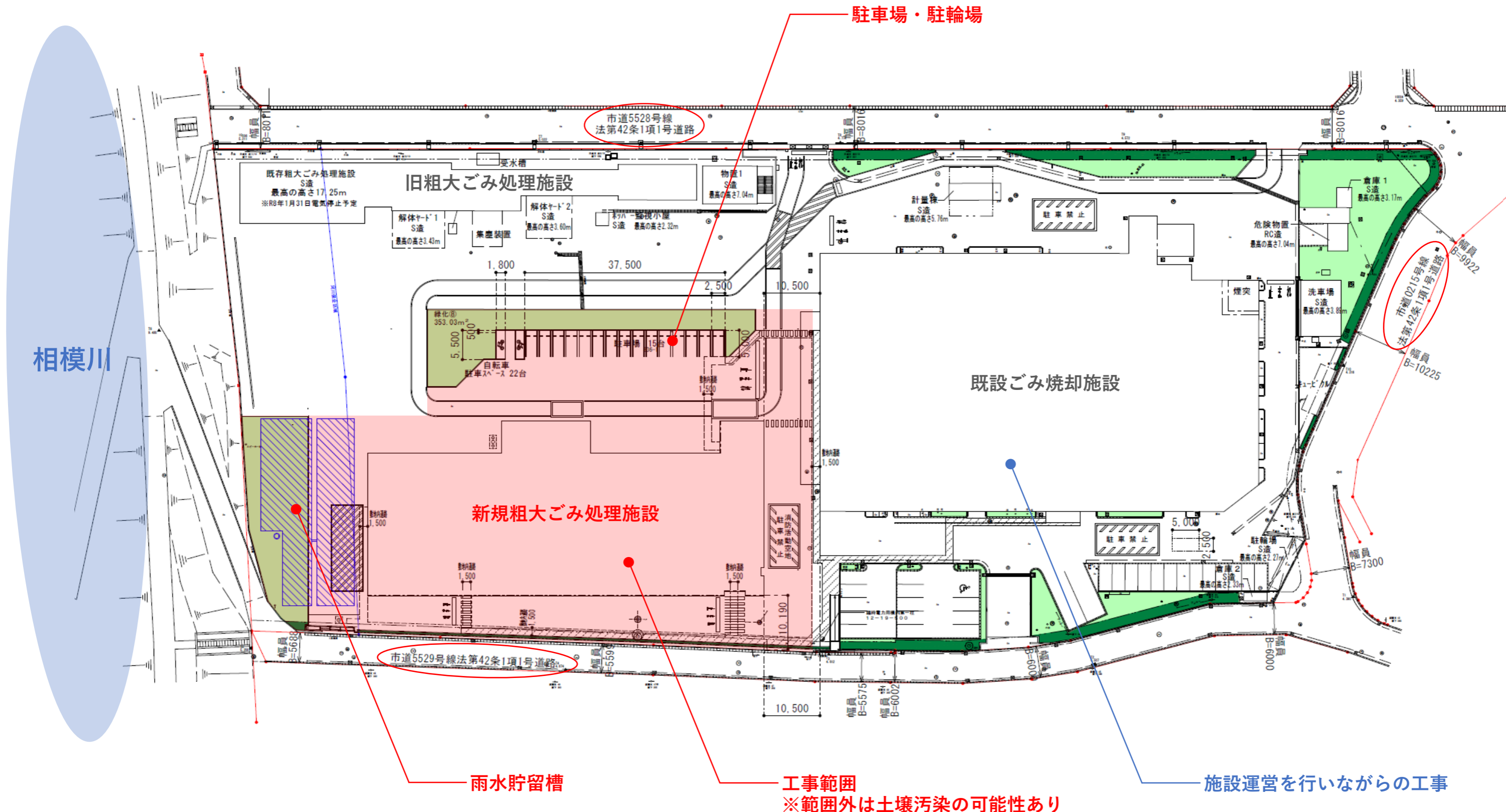
茅ヶ崎市 茅ヶ崎市長 佐藤 光

■事業者

メタウォーター・亀井・大勝 特定建設工事共同企業体

■付近見取図





相模川

駐車場・駐輪場

新規粗大ごみ処理施設

既設ごみ焼却施設

雨水貯留槽

工事範囲
※範囲外は土壌汚染の可能性あり

施設運営を行いながらの工事

～近隣との調和 茅ヶ崎市の豊かな自然～

■周辺環境へ与える影響に配慮し、親しみやすい施設に

- ・敷地周囲が3方向道路及び、相模川堤防に囲まれる為、緩衝緑化としてフェンス緑化及び、既設植栽帯を再整備することで、周辺環境に配慮した施設を目指します。
- ・既設建物含め建物外周が搬入車両の動線となる為、施設利用者の動線沿いを緑化することにより親しみやすい施設を目指します。

■茅ヶ崎市の自然とシンボルを連想させる外観デザイン

- ・外観デザインは清潔感のある白色をベースとし、アクセントボーダーとして、市のシンボルである市章と市の木と同様の、青色と緑色を採用します。
- ・高所部分緑色のボーダーは茅ヶ崎市の緑豊かな里山を表現します。中段青色のボーダーは相模川を表現し、玄関部分のアクセントブルーは相模湾を表現します。
- ・下段巾木及び建具は、茅ヶ崎景観計画に基づき、中部地域景観ゾーンの景観形成基準の推奨色であるベージュ色を採用します。

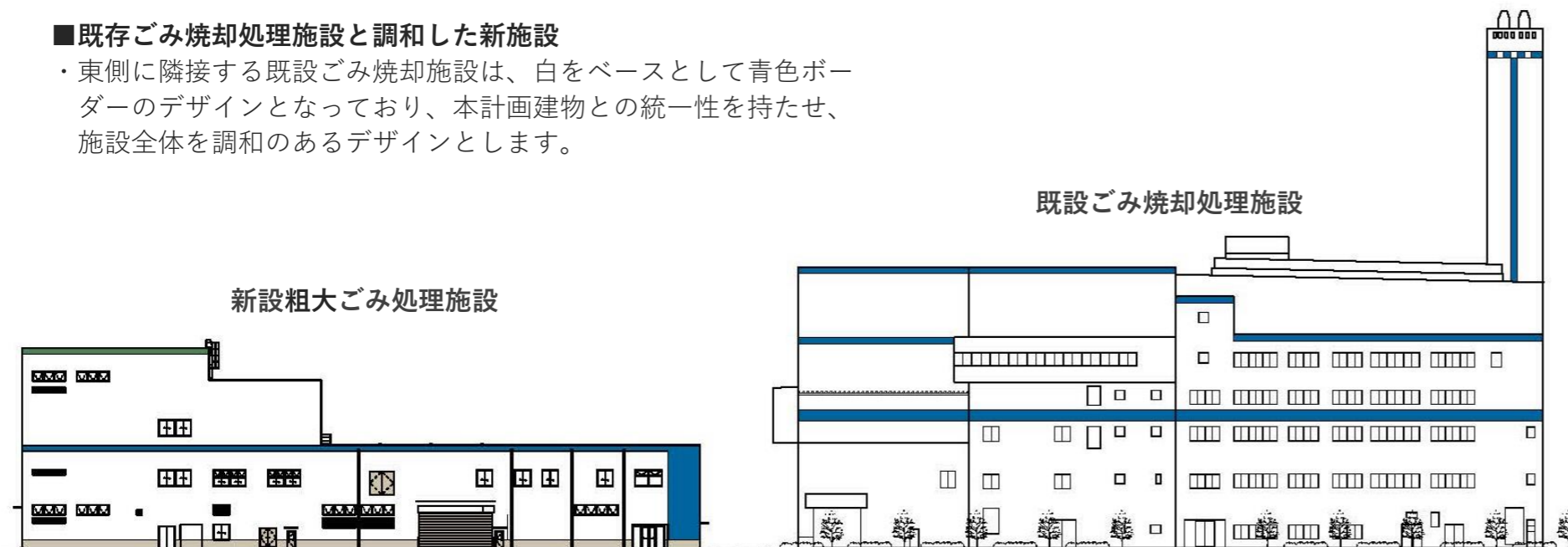
■市章と市の木

■「茅ヶ崎の空と海」と「アカシア」



■既存ごみ焼却処理施設と調和した新施設

- ・東側に隣接する既存ごみ焼却施設は、白をベースとして青色ボーダーのデザインとなっており、本計画建物との統一性を持たせ、施設全体を調和のあるデザインとします。



■景観アドバイザー 意見回答

令和5年12月5日 東京農業大学 地域環境科学部 造園科学科 荒井教授

	検討項目	荒井アドバイザーからのアドバイス	対応方針	対応ページ
01	全体計画について	<ul style="list-style-type: none"> 植物の量は限度がある為、質を上げることで満足度を上げる計画としてはどうでしょうか。 低木を中心に計画し、同じ樹種や色合いを使うのではなく、草本や低木のバリエーションを増やすと周辺住民、見学者の満足度が上がると思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 土壌汚染上、高さのある樹種を植える場所には限度がある為、低木、草本を中心に植栽計画します。 	-8.9.10/15-
02	植栽配置について	<ul style="list-style-type: none"> 芝はメンテナンス費がかかり、ツツジ等も密植をしすぎて管理をしないと枯れてしまうので、草本を外周にグラデーション状に配置し、中央部に低木や中木を配置すると見た目もボリュームが出ます。ローメンテナンスの植栽を選定するといいです。 既設の高木・中木は再利用しながら周囲に草本や低木により変化をつけると見た目もよいでしょう。 	<ul style="list-style-type: none"> 原案では芝張り及びツツジの植栽計画としていましたが、施設運営に配慮し、ローメンテナンスの植栽を採用します。 既設樹木は活かしながら、緑地中央に中木を配置し、囲うように低木と草本を配置する計画とします。 	-8.9.10.11/15-
03	植栽管理について	<ul style="list-style-type: none"> 管理のしやすい樹種を選定した方が良いです。管理のしやすさは、枝を無造作に取っても維持できることで、枝があまり暴れない樹種です。 	<ul style="list-style-type: none"> 高木はシラカシ。中木はキンモクセイ、サルスベリ、ヤマボウシ。低木はオタフクナンテン、シルバープリペット、マホニアコンフューサーを採用します。 	-6.7/15-
04	植栽種について	<ul style="list-style-type: none"> 玄関周りは、シルバープリペット等色味がある物を選ぶと見た目も華やかになりおすすめです。 	<ul style="list-style-type: none"> エントランス付近緑地帯の中木は、シルバープリペットを採用します。 	-10/15-
05		<ul style="list-style-type: none"> 多種多様な樹種・草本を採用する事は生物学上もプラスです。 	<ul style="list-style-type: none"> 周辺環境にも配慮し、同じ緑化内でも多種多様な樹種を選定し、植栽計画を行います。 	-6.7/15-
06		<ul style="list-style-type: none"> シンボルツリーはあまり暴れなく管理のしやすい高木を採用するとよいです。 	<ul style="list-style-type: none"> 見学者用出入口にシンボルツリーとしてシラカシを配置します。 	-10/15-
07		<ul style="list-style-type: none"> 屋上緑化は、ヘデラ・フィリヤブラン・セダムを採用すると管理がしやすくおすすめです。 	<ul style="list-style-type: none"> 施設維持管理に配慮し、屋上緑化にはセダムを採用します。 	-12/15-
08		<ul style="list-style-type: none"> フェンス緑化については、ハツユキカズラ・ツルニチニチソウを採用してはいかがでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> フェンス緑化には、ハツユキカズラと市推奨のテイカカズラを採用します。 	-8.10.11/15-
09		<ul style="list-style-type: none"> 水槽付近は、灌木を採用したほうが成長速度を抑制できます。 	<ul style="list-style-type: none"> 雨水貯留槽を設置する計画の為、貯留槽上部は灌木のみの植栽計画とします。 	-11/15-

■景観審議会委員 意見回答

令和5年12月28日 景観審議会委員 高橋委員

	検討項目	高橋委員からのアドバイス	対応方針	対応ページ
10	河川沿いの空間作りについて	<ul style="list-style-type: none"> 一見するとエリア全体が殺風景な印象もありますが、河川沿いは健康的な空間イメージの連続性（スポーツ公園～野球場～温水プール）があり、これが南側の住宅地までつなげられるとまちのイメージが変わるため本施設の土手からの歩行者景観にご配慮願います。 	<ul style="list-style-type: none"> 計画敷地の西側の緑豊かな河川沿いに、緑地の連続性を持たせる計画とします。動線計画に支障がない範囲において、河川沿いにゆとりある緑地スペースを確保します。 キンモクセイ・サルスベリ等、季節を感じられる植栽を配置し、河川沿い北側の公共施設と南側の住宅地を繋ぎ、連続性を保ちます。 	-11/15-
11	エントランス部分について	<ul style="list-style-type: none"> リサイクルセンターは今後、機能性と共に、教育・啓蒙の観点により重要になってくると思いますので、エントランス部分の印象付けにひと工夫いただきたく思います。 	<ul style="list-style-type: none"> 本施設の玄関部分及び外観デザインは、茅ヶ崎の緑豊かな里山及び相模川と相模湾という地域色を表現しています。 南東部には青色縦ボーダーを加え、アプローチ部分を判別しやすいように視認性の向上を図ります。既存植栽帯の再整備に加え、シンボルツリーを植樹し、工業地域においても教育施設として相応しい印象を保持します。 見学者ホールにて、見学者窓と啓発パネル等を設け、教育面で興味を引く、わかりやすい計画とします。 	-3.13/15-

■景観みどり課 意見回答

令和6年1月12日 景観みどり課

	検討項目	景観みどり課からのアドバイス	対応方針	対応ページ
12	植栽種について	<ul style="list-style-type: none"> フェンス緑化のツルニチニチソウは、青い花も美しく是非取り入れていただきたいのですが、つるがかなり旺盛に伸びる為、管理面で少し懸念があります。代替のものでムベはいかががでしょうか。ご検討お願いいたします。 	<ul style="list-style-type: none"> フェンス緑化を計画する場所が、交通量の多い敷地外周部である為、実が道路に落ちるリスクを鑑み、実生りの少ないテイカカズラで計画する方針とします。 	-6.7/15-

■基本構想

- ・計画敷地外周に面する部分にフェンス緑化及び緑地を計画し、敷地東面及び南面の住宅街（近隣住民）に配慮します。植栽を通し、親しみやすい施設を目指します。
- ・植栽計画には、運営しながらの車両動線や土壌汚染等の制限がある為、車両の視界を妨げない草本・低木を中心に配置計画を行うこととします。
- ・既設植栽を再利用しながら、フェンス緑化や既設緑地の再整備を行うことで、周辺環境及び施設利用者への満足度向上につなげる計画とします。

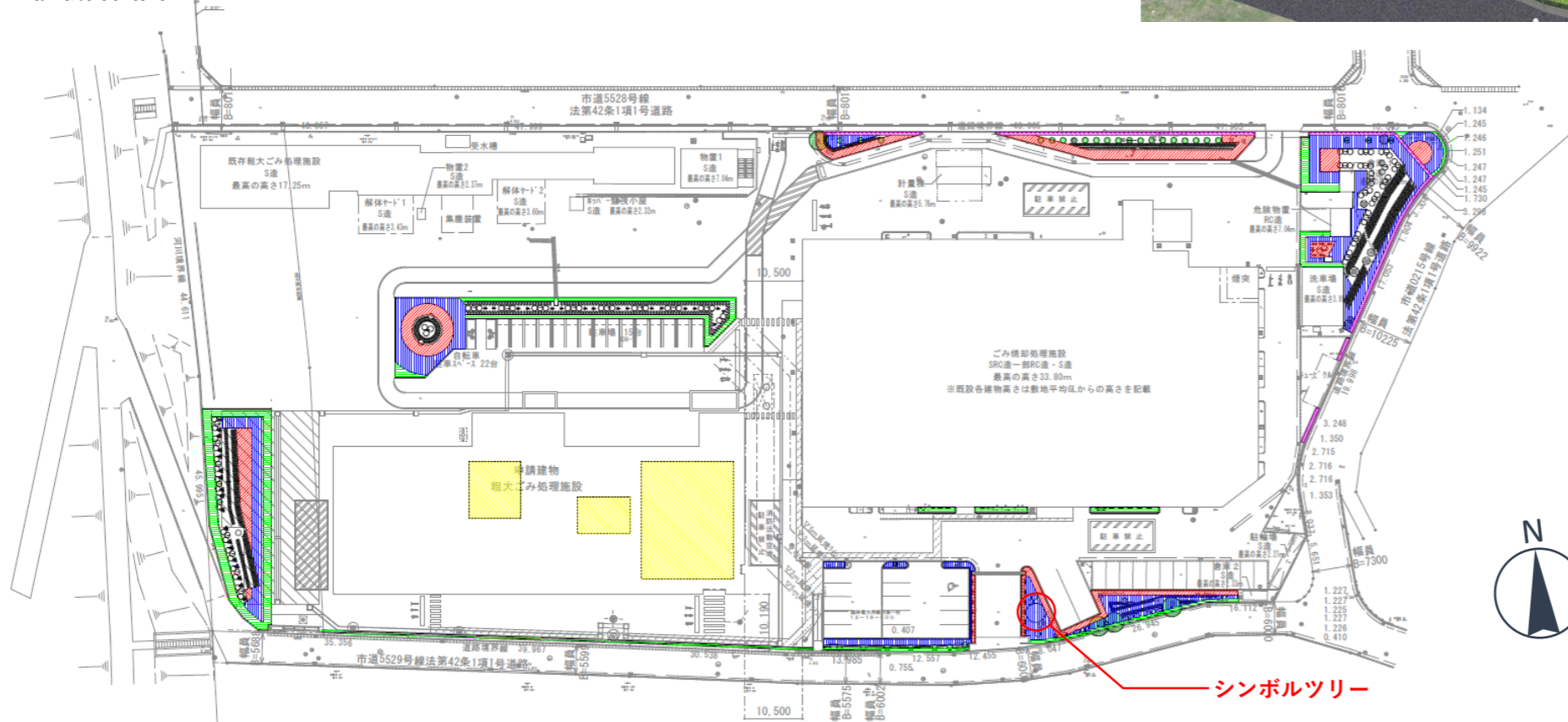
■満足度向上の為の重点

- ・同じ樹種や同じ色合いを使うのではなく、環境生物に配慮し多種多様の草本や低木を採用します。
- ・花が咲く樹種や、季節を感じる樹種を採用します。
- ・植栽帯は、外周から中央にかけて、草本・低木・中木を植樹し、奥行きとボリュームのある印象を効果的に与えます。
- ・シンボルツリー（高木）は、アプローチ部に限定し、効果的に配置します。

■施設運営への配慮

- ・ローメンテナンスな樹種を採用し、維持管理性に配慮します。
- ・構内道路付近の緑地では動線の妨げにならない様、落葉の少ない常緑樹を採用します。落葉樹を配置する際は、緑地中央部とし、道路等への落葉に配慮します。
- ・敷地南西の雨水貯留槽上部の緑地では、丈が低い草本・低木を採用します。
- ・屋上緑化を計画し、法的要求面積を確保します。

■植栽計画図



記号	名称	記号	名称
草本	ファイリヤブラン	中木	I キンモクセイ
	リュウノヒゲ		II サルスベリ
	ハツユキカズラ		III ヤマボウシ
	セダム	高木	1 シラカシ
低木	A オタフクナンテン	つる	ハツユキカズラ
	B シルバープリペット		テイカカズラ
	C マフォニアコンフューサー		

■採用樹種

樹種	参考写真	名称と特徴
高木		シラカシ 常緑樹 4～5月にかけて垂れ下がるように花が咲く。 秋から晩秋にドングリを付ける。
		キンモクセイ 常緑樹 9～10月にかけて橙色の花が咲く。 甘く芳醇な香りを漂わせて、秋の訪れを感じさせる。
中木		サルスベリ 落葉樹 7～10月にかけて白・桃・赤・紫色のフリル状の華やかな花が咲く。
		ヤマボウシ 落葉樹 6～7月にかけて白色の花が咲く。 秋には赤く紅葉を見せる。
		オタフクナンテン 常緑樹 秋になると、赤く紅葉を見せる。 全体が落葉することがなく、背が高くない。
低木		シルバープリペット 常緑樹 5～6月にかけて白色の小さな花が咲く。 10月頃に黒い実を付ける。白い斑入りの葉が特徴的。
		マホニアコンフューサー 常緑樹 10～12月にかけて黄色の花が咲く。 害虫が少なく、近年カフェ等のエクステリアでよく使われる。

樹種	参考写真	名称と特徴
草本		ファイリヤブラン 常緑樹 8～9月にかけて濃紫色の花が咲く。 葉に黄色の斑が入っており、明るい雰囲気となる。
		リュウノヒゲ 常緑樹 6～7月にかけて淡紫色の花が咲く。 秋から冬にかけて瑠璃色の実を付ける。
		ハツユキカズラ 常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～7月にかけて白色の花が咲く。 秋には紅葉を見せる。不定形の斑が美しい。
		テイカカズラ 常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～6月にかけて白～クリーム色の花が咲き、ジャスミンに似た甘い香りを放つ。秋には紅葉を見せる。
		セダム 常緑樹（多肉植物）（屋上緑化） 育成が簡単で、日光さえ当たれば問題ない。 花が咲く種類もある。

■採用樹種

樹種	参考写真	名称と特徴
高木		シラカシ 常緑樹 4～5月にかけて垂れ下がるように 花が咲く 。 秋から晩秋にドングリを付ける。 
		キンモクセイ 常緑樹 9～10月にかけて 橙色の花が咲く 。 甘く芳醇な香りを漂わせて、秋の訪れを感じさせる。 
中木		サルスベリ 落葉樹 7～10月にかけて白・桃・赤・紫色のフリル状の華やかな花が咲く。 
		ヤマボウシ 落葉樹 6～7月にかけて 白色の花が咲く 。 秋には赤く紅葉を見せる。 
		オタフクナンテン 常緑樹 秋になると、赤く紅葉を見せる。 全体が落葉することがなく、背が高くない。 
低木		シルバープリペット 常緑樹 5～6月にかけて 白色の小さな花が咲く 。 10月頃に黒い実を付ける。白い斑入りの葉が特徴的。 
		マホニアコンフューサー 常緑樹 10～12月にかけて 黄色の花が咲く 。 害虫が少なく、近年カフェ等のエクステリアでよく使われる。 

樹種	参考写真	名称と特徴
草本		ファイリヤブラン 常緑樹 8～9月にかけて 濃紫色の花が咲く 。 葉に黄色の斑が入っており、明るい雰囲気となる。 
		リュウノヒゲ 常緑樹 6～7月にかけて 淡紫色の花が咲く 。 秋から冬にかけて 瑠璃色の実を付ける 。 
		ハツユキカズラ 常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～7月にかけて 白色の花が咲く 。 秋には紅葉を見せる。不定形の斑が美しい。 
		テイカカズラ 常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～6月にかけて 白～クリーム色の花が咲き、ジャスミンに似た甘い香りを放つ 。秋には紅葉を見せる。 
		セダム 常緑樹（多肉植物）（屋上緑化） 育成が簡単で、日光さえ当たれば問題ない。 花が咲く種類もある。 

春（3～5月）に色付く樹種

■採用樹種

樹種	参考写真	名称と特徴
高木		<p>シラカシ</p> <p>常緑樹 4～5月にかけて垂れ下がるように花が咲く。 秋から晩秋にドングリを付ける。</p> 
		<p>キンモクセイ</p> <p>常緑樹 9～10月にかけて橙色の花が咲く。 甘く芳醇な香りを漂わせて、秋の訪れを感じさせる。</p> 
中木		<p>サルスベリ</p> <p>落葉樹 7～10月にかけて白・桃・赤・紫色のフリル状の華やかな花が咲く。</p> 
		<p>ヤマボウシ</p> <p>落葉樹 6～7月にかけて白色の花が咲く。 秋には赤く紅葉を見せる。</p> 
低木		<p>オタフクナンテン</p> <p>常緑樹 秋になると、赤く紅葉を見せる。 全体が落葉することがなく、背が高くない。</p> 
		<p>シルバプリペット</p> <p>常緑樹 5～6月にかけて白色の小さな花が咲く。 10月頃に黒い実を付ける。白い斑入りの葉が特徴的。</p> 
		<p>マホニアコンフューサー</p> <p>常緑樹 10～12月にかけて黄色の花が咲く。 害虫が少なく、近年カフェ等のエクステリアでよく使われる。</p> 

樹種	参考写真	名称と特徴
草本		<p>ファイリヤブラン</p> <p>常緑樹 8～9月にかけて濃紫色の花が咲く。 葉に黄色の斑が入っており、明るい雰囲気となる。</p> 
		<p>リュウノヒゲ</p> <p>常緑樹 6～7月にかけて淡紫色の花が咲く。 秋から冬にかけて瑠璃色の実を付ける。</p> 
		<p>ハツユキカズラ</p> <p>常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～7月にかけて白色の花が咲く。 秋には紅葉を見せる。不定形の斑が美しい。</p> 
		<p>テイカカズラ</p> <p>常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～6月にかけて白～クリーム色の花が咲き、ジャスミンに似た甘い香りを放つ。秋には紅葉を見せる。</p> 
		<p>セダム</p> <p>常緑樹（多肉植物）（屋上緑化） 育成が簡単で、日光さえ当たれば問題ない。 花が咲く種類もある。</p> 

夏（6～8月）に色付く樹種

■採用樹種

樹種	参考写真	名称と特徴
高木		シラカシ 常緑樹 4～5月にかけて垂れ下がるように花が咲く。 秋から晩秋に ドングリ を付ける。 
		キンモクセイ 常緑樹 9～10月にかけて 橙色の花 が咲く。 甘く芳醇な香りを漂わせて、秋の訪れを感じさせる。 
中木		サルスベリ 落葉樹 7～10月にかけて 白・桃・赤・紫色のフリル状の華やかな花 が咲く。 
		ヤマボウシ 落葉樹 6～7月にかけて 白色の花 が咲く。 秋には赤く 紅葉 を見せる。 
		オタフクナンテン 常緑樹 秋になると、赤く 紅葉 を見せる。 全体が落葉することがなく、背が高くない。 
低木		シルバープリペット 常緑樹 5～6月にかけて 白色の小さな花 が咲く。 10月頃に黒い実を付ける。白い斑入りの葉が特徴的。 
		マホニアコンフューサー 常緑樹 10～12月にかけて 黄色の花 が咲く。 害虫が少なく、近年カフェ等のエクステリアでよく使われる。 

樹種	参考写真	名称と特徴
草本		フィリヤブラン 常緑樹 8～9月にかけて 濃紫色の花 が咲く。 葉に黄色の斑が入っており、明るい雰囲気となる。 
		リュウノヒゲ 常緑樹 6～7月にかけて 淡紫色の花 が咲く。 秋から冬にかけて 瑠璃色の実 を付ける。 
		ハツユキカズラ 常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～7月にかけて 白色の花 が咲く。 秋には 紅葉 を見せる。不定形の斑が美しい。 
		テイカカズラ 常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～6月にかけて 白～クリーム色の花 が咲き、ジャスミンに似た甘い香りを放つ。秋には 紅葉 を見せる。 
		セダム 常緑樹（多肉植物）（屋上緑化） 育成が簡単で、日光さえ当たれば問題ない。 花が咲く種類もある。 

秋（9～11月）に色付く樹種

■採用樹種

樹種	参考写真	名称と特徴
高木		<p>シラカシ</p> <p>常緑樹 4～5月にかけて垂れ下がるように花が咲く。 秋から晩秋にドングリを付ける。</p> 
		<p>キンモクセイ</p> <p>常緑樹 9～10月にかけて橙色の花が咲く。 甘く芳醇な香りを漂わせて、秋の訪れを感じさせる。</p> 
中木		<p>サルスベリ</p> <p>落葉樹 7～10月にかけて白・桃・赤・紫色のフリル状の華やかな花が咲く。</p>
		<p>ヤマボウシ</p> <p>落葉樹 6～7月にかけて白色の花が咲く。 秋には赤く紅葉を見せる。</p>
低木		<p>オタフクナンテン</p> <p>常緑樹 秋になると、赤く紅葉を見せる。 全体が落葉することがなく、背が高くない。</p> 
		<p>シルバープリペット</p> <p>常緑樹 5～6月にかけて白色の小さな花が咲く。 10月頃に黒い実を付ける。白い斑入りの葉が特徴的。</p> 
		<p>マホニアコンフューサー</p> <p>常緑樹 10～12月にかけて黄色の花が咲く。 害虫が少なく、近年カフェ等のエクステリアでよく使われる。</p> 

樹種	参考写真	名称と特徴
草本		<p>ファイリヤブラン</p> <p>常緑樹 8～9月にかけて濃紫色の花が咲く。 葉に黄色の斑が入っており、明るい雰囲気となる。</p> 
		<p>リュウノヒゲ</p> <p>常緑樹 6～7月にかけて淡紫色の花が咲く。 秋から冬にかけて瑠璃色の実を付ける。</p> 
		<p>ハツユキカズラ</p> <p>常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～7月にかけて白色の花が咲く。 秋には紅葉を見せる。不定形の斑が美しい。</p> 
		<p>テイカカズラ</p> <p>常緑樹（つる植物）（フェンス緑化・グランドカバー） 5～6月にかけて白～クリーム色の花が咲き、ジャスミンに似た甘い香りを放つ。秋には紅葉を見せる。</p> 
		<p>セダム</p> <p>常緑樹（多肉植物）（屋上緑化） 育成が簡単で、日光さえ当たれば問題ない。 花が咲く種類もある。</p> 

冬（12～2月）に色付く樹種

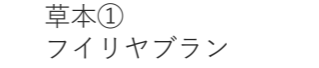
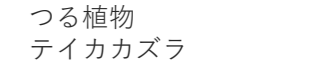
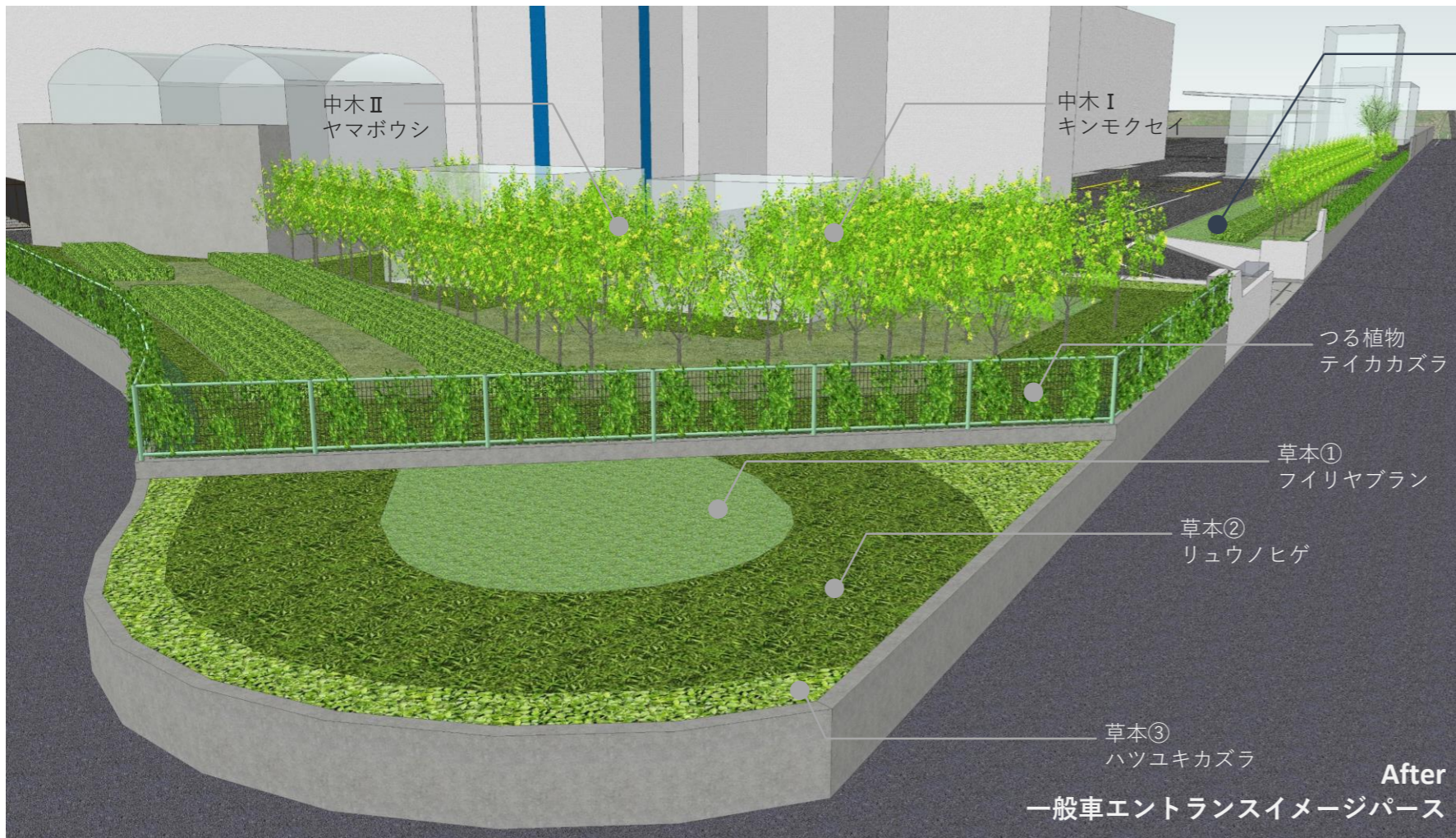
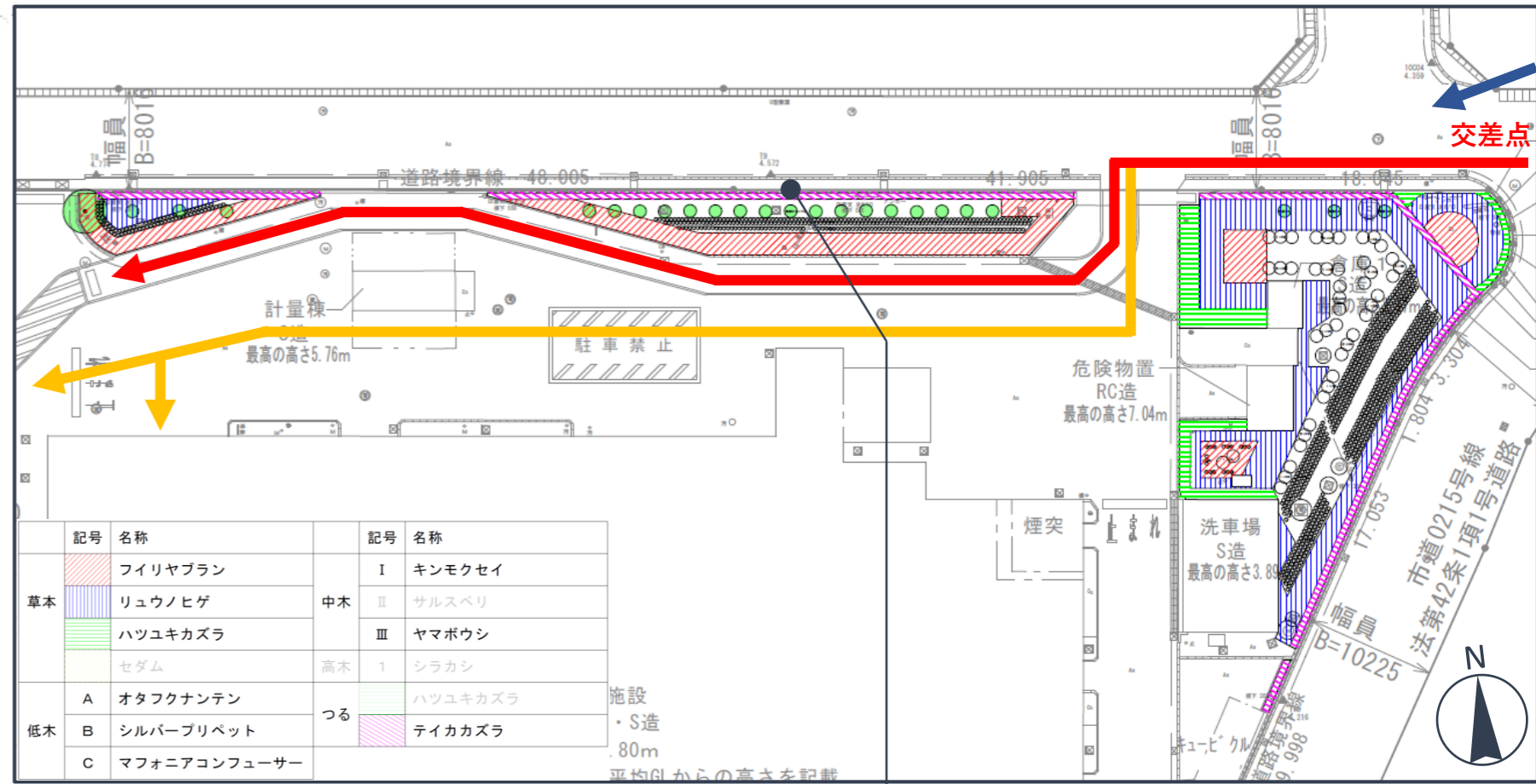
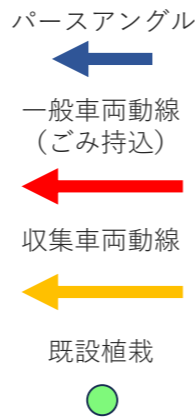
北東緑地エリア ～搬入車両受入玄関～

■満足度向上の重点

- ・近隣環境に配慮し、フェンス緑化にテイカカズラを植栽します。
- ・北側の一般車両動線（ごみ持込）沿いの緑地は、既設中木を活かしながら低木、草本と段差となるように配置しボリュームを出します。
- ・東部分の緑地は、交差点に面しており近隣環境からも顔となる部分である為、リュウノヒゲを中心に多様な植栽を配列します。

■施設運営への配慮

- ・北側の一般車両動線（ごみ持込）沿いの緑地は、車両動線に干渉しないようにつる植物は採用せず、動線沿いをファイリヤブランで統一します。
- ・敷地出入口付近、交差点付近は見通しを優先し、低木・草本中心の計画とします。



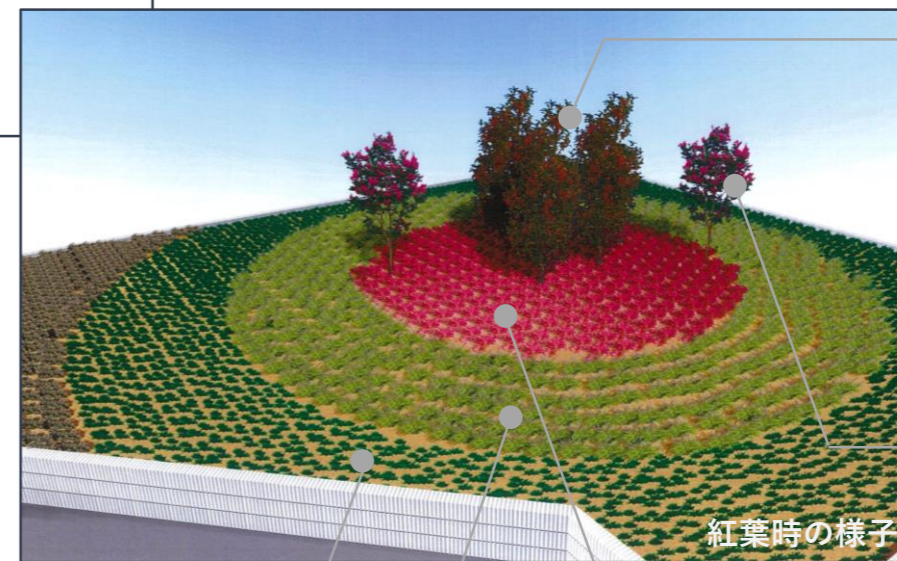
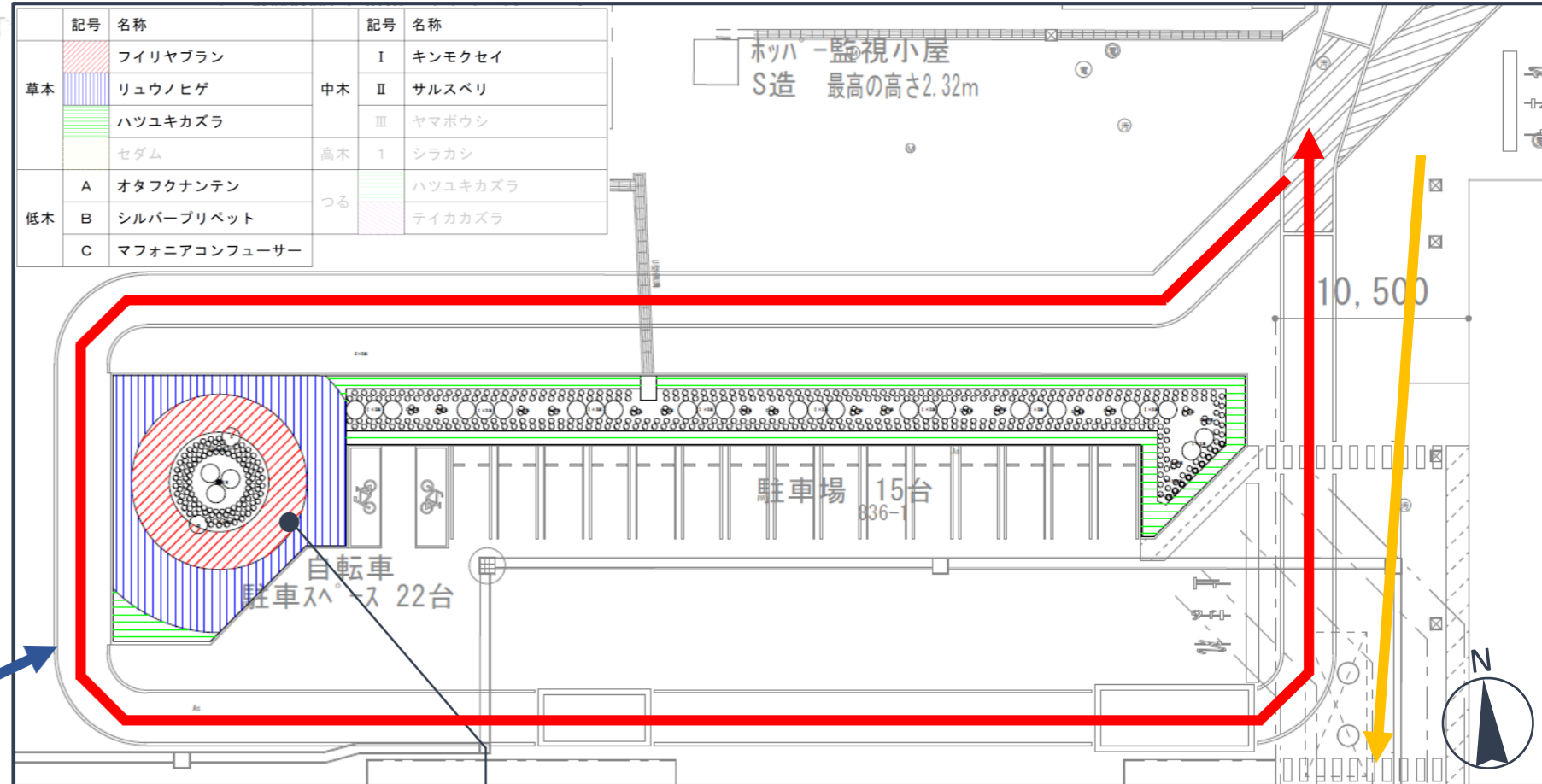
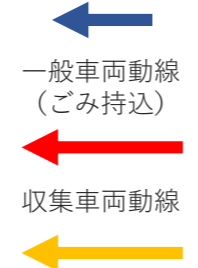
中央緑地エリア ～一般車動線沿い～

■満足度向上の重点

- ・一般車両動線（ごみ持込）の敷地内動線、今回整備した駐車場・駐輪場周辺に多種多様な植栽帯を計画することにより、施設利用者の満足度を上げます。
- ・手前から草本・中木と順に配置し、中心部にはキンモクセイ(中木)、マホニアコンフューサー(低木)を配置し、高低差を出します。
- ・一般車両動線（ごみ持込）の回遊をイメージさせる円形のデザインとします。



パースアングル



中木 I
キンモクセイ



中木 III
ヤマボウシ



草本 ②
リュウノヒゲ



草本 ①
ファイリヤブラン



低木 B
シルバープリペット
(内円)



低木 A
オタフクナンテン
(外円)

南東緑地エリア ～見学者受付玄関～

■満足度向上の重点

- ・ 既設焼却棟南側の見学者入口部分は、既存の植栽帯を再整備しシンボルツリーとする高木のシラカシを植樹することで、教育施設として満足度の向上を図ります。
- ・ 近隣環境に配慮し、フェンス緑化としてハツユキカズラを植栽、北側と差別化を図ります。
- ・ 南東交差点からの施設入口までの南側道路は、ハツユキカズラを採用したフェンス緑化を計画し、華やかさを演出します。

■施設運営への配慮

- ・ 植栽帯は手前から草本、低木、中木の順に配置し、メンテナンスのしやすい計画とします。
- ・ 駐車場付近は、管理しやすさを優先し、落葉樹は避け、常緑樹を採用します。



パースアングル



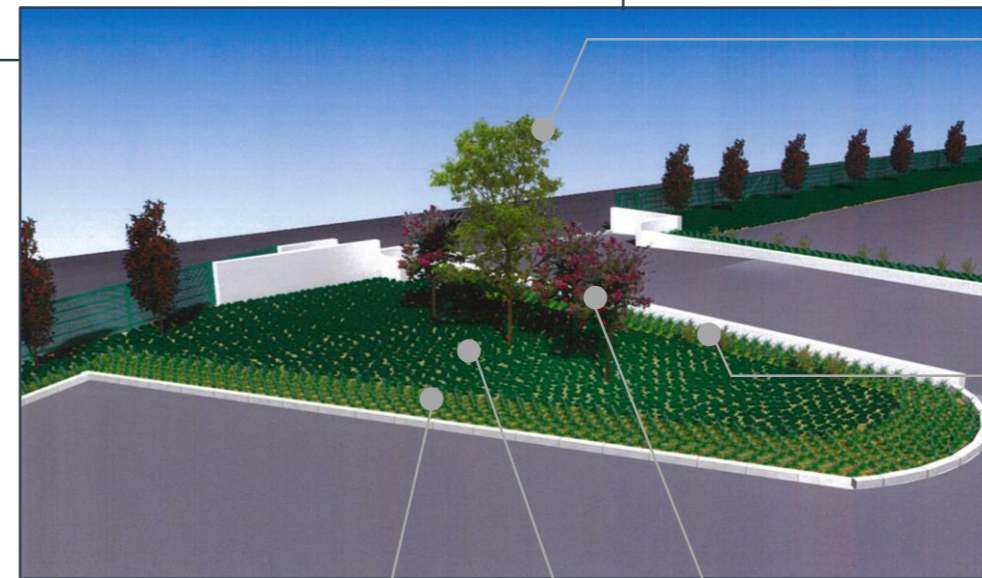
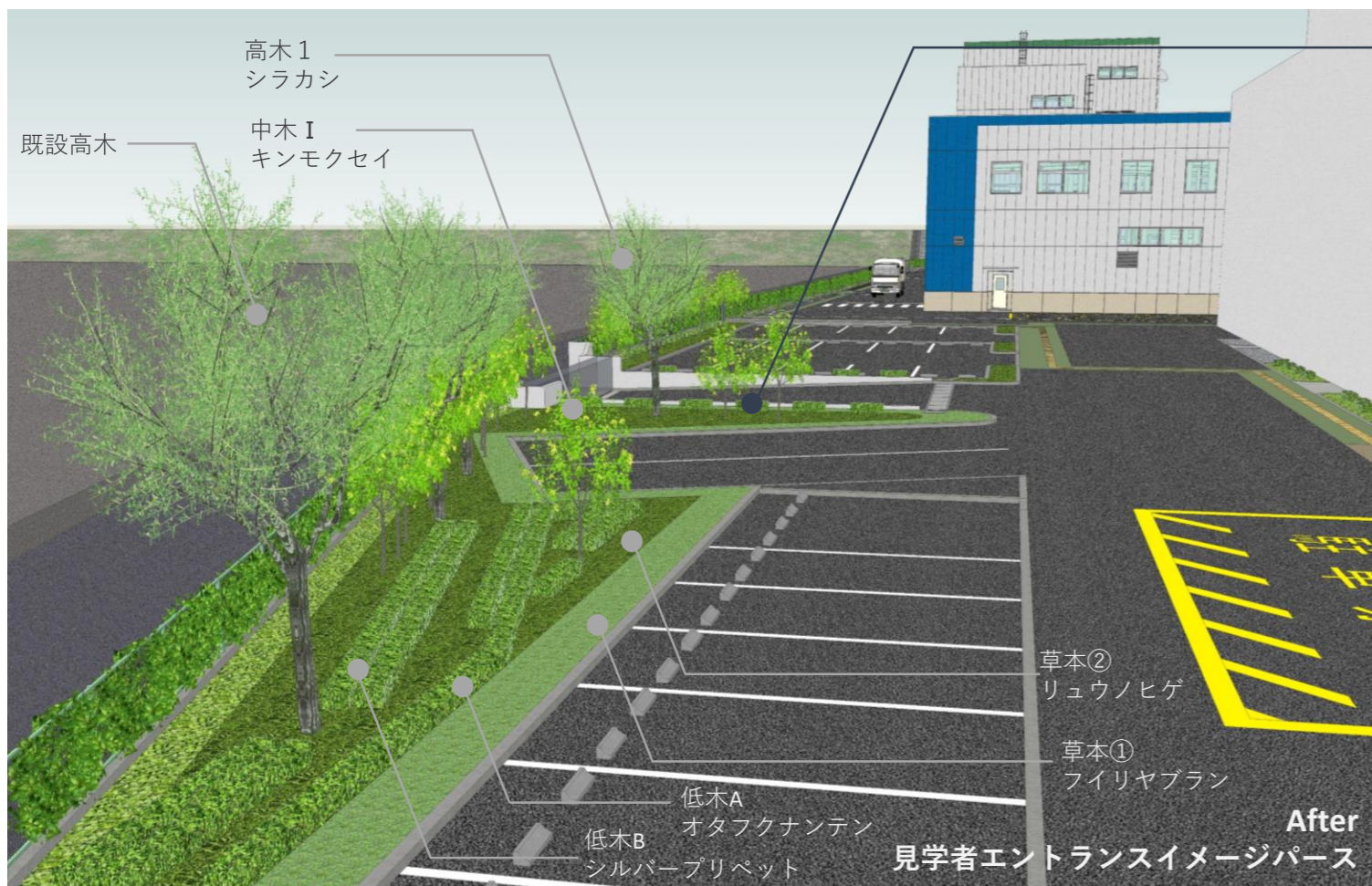
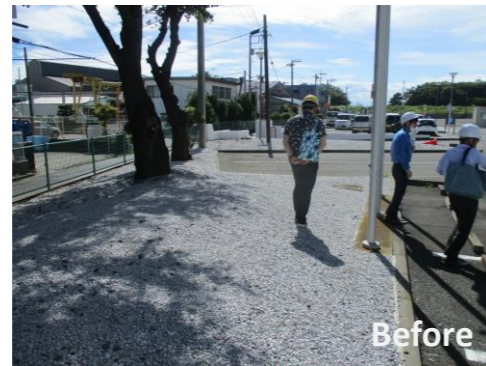
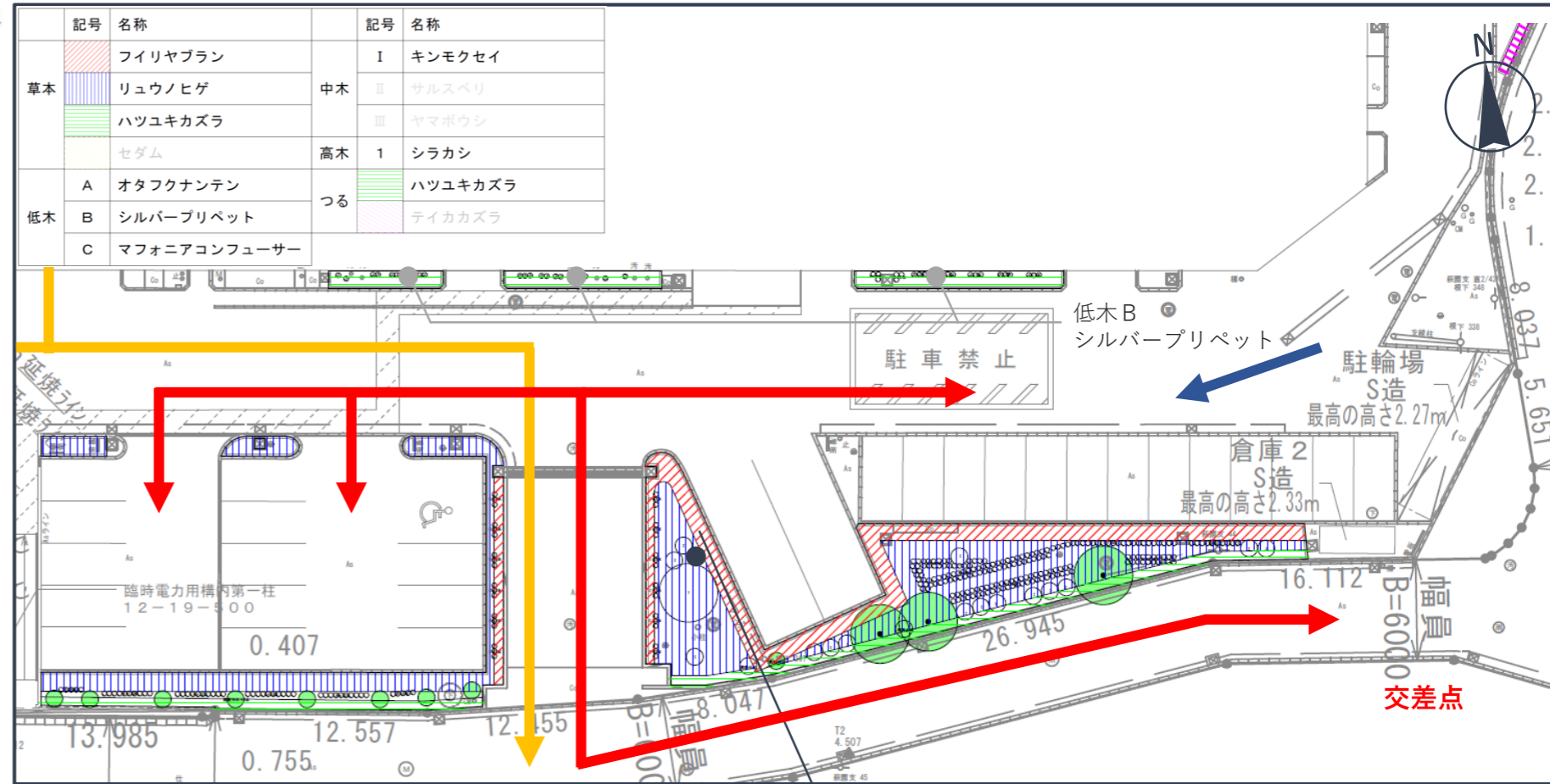
一般車両動線
(見学者)



収集車両動線



既設植栽



高木 1
シラカシ



つる植物
ハツユキカズラ



中木 I
キンモクセイ



草本①
ファイリヤブラン



草本②
リュウノヒゲ

南西緑地エリア ~堤防一体型緑地~

■満足度向上の重点

- ・計画敷地の西側の緑豊かな相模川沿いに、自然豊かな緑の連続性を持たせる計画とします。
- ・敷地内から堤防に向かって、草本、低木、中木と順に配置することで、堤防の緑が一体となる植栽計画とします。

■施設運営への配慮

- ・地中に雨水貯留槽を設置する計画の為、雨水貯留槽上部には、低木、草本を配置します。手前にハツユキカズラ、奥にリュウノヒゲを配置し、草本のみでもボリュームを出す計画とします。



パースアングル



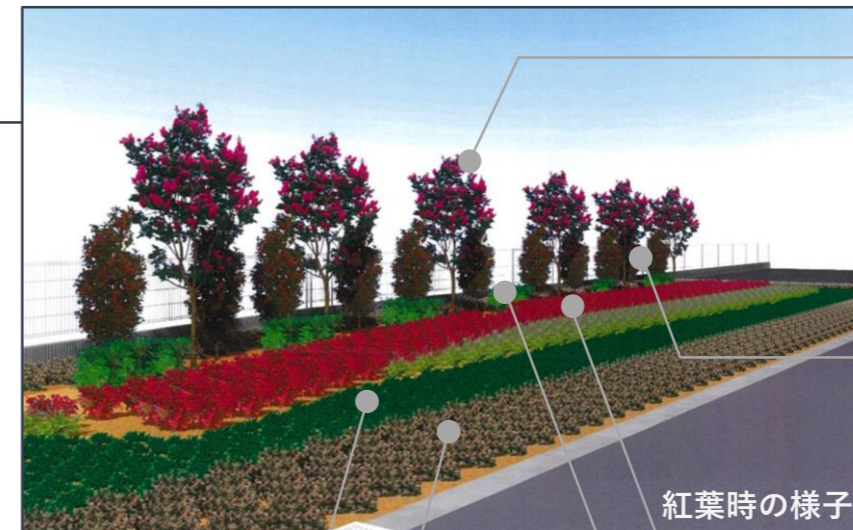
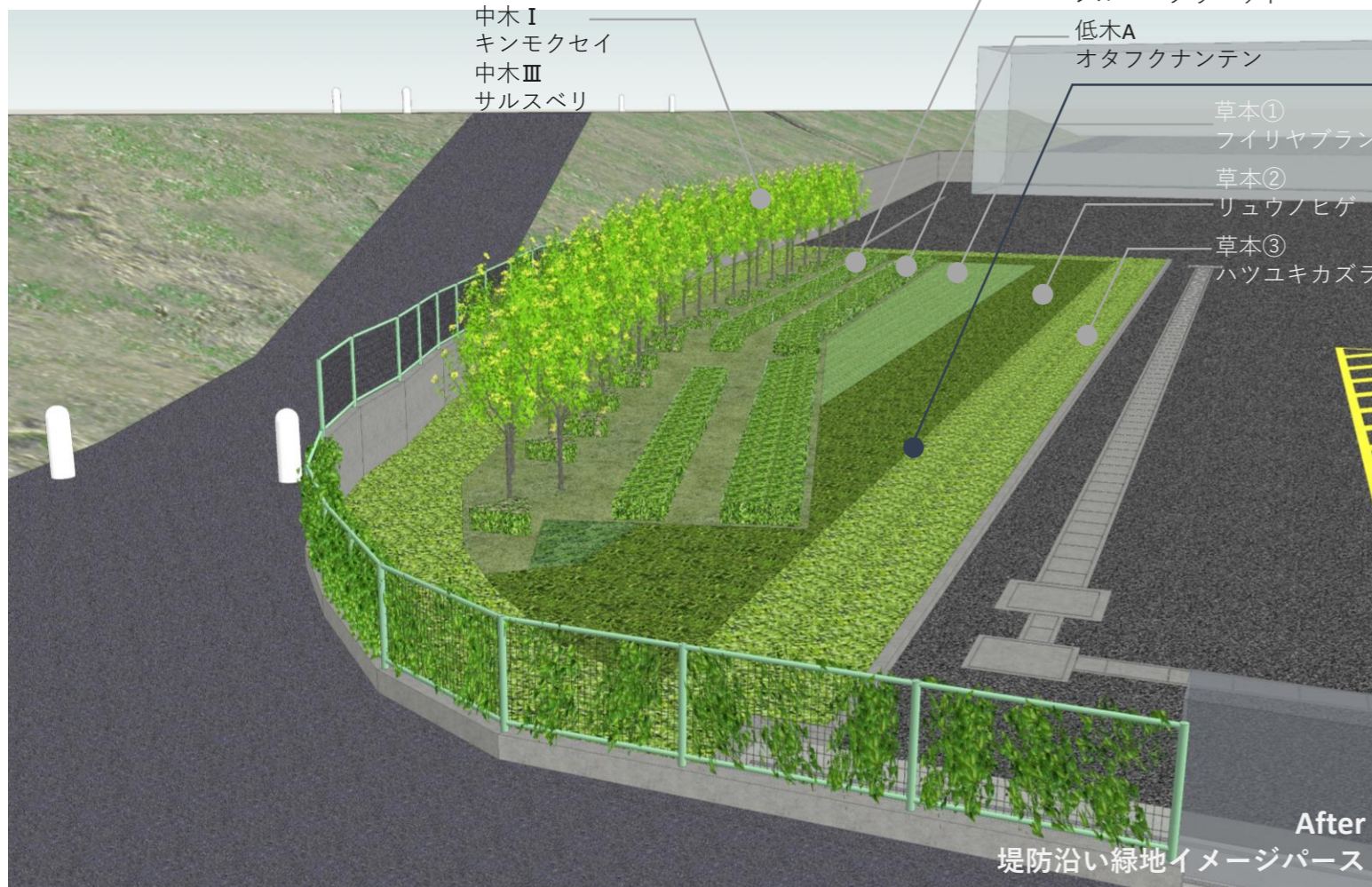
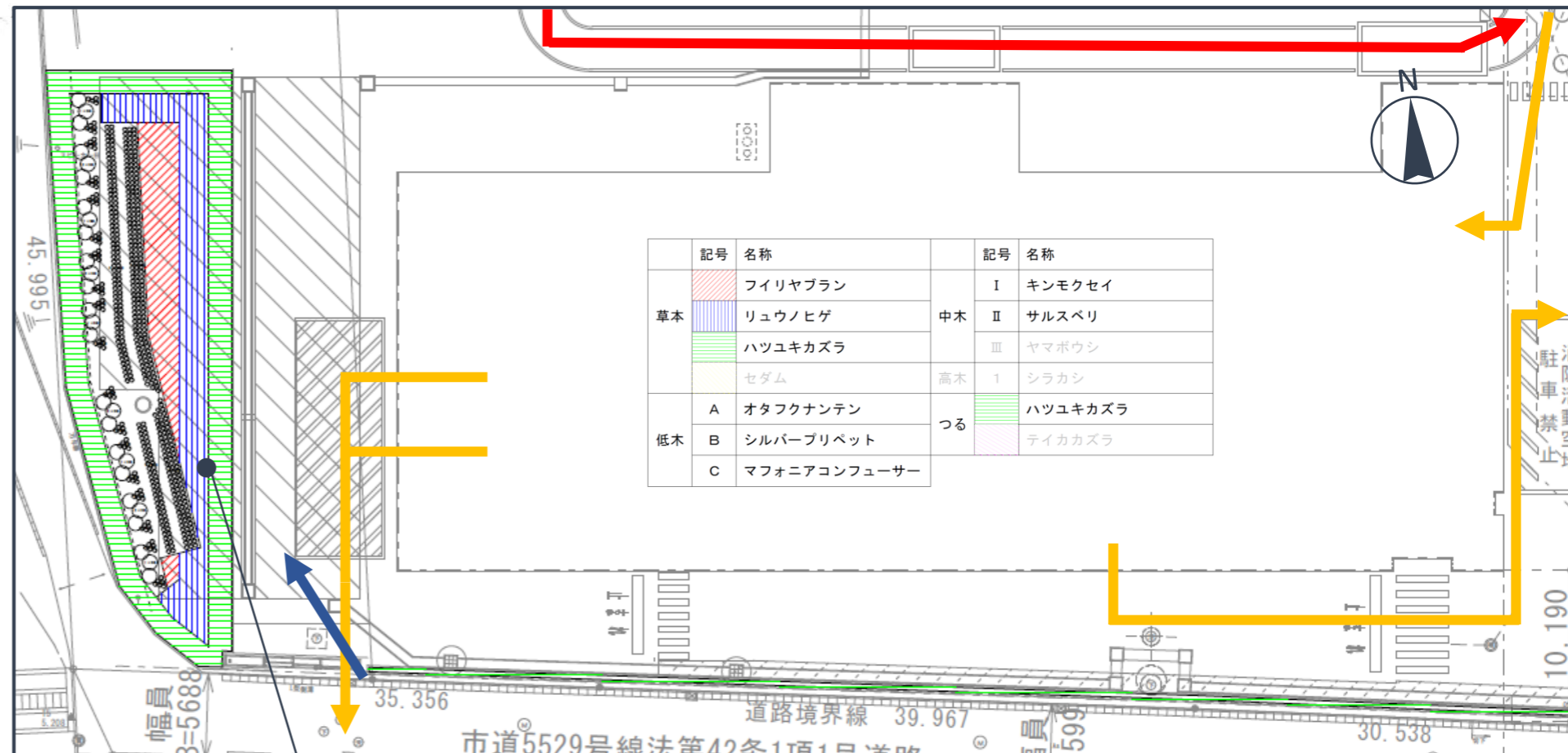
一般車両動線
(ごみ持込)



収集車両動線



雨水貯留槽



屋上緑化エリア

■施設運営への配慮

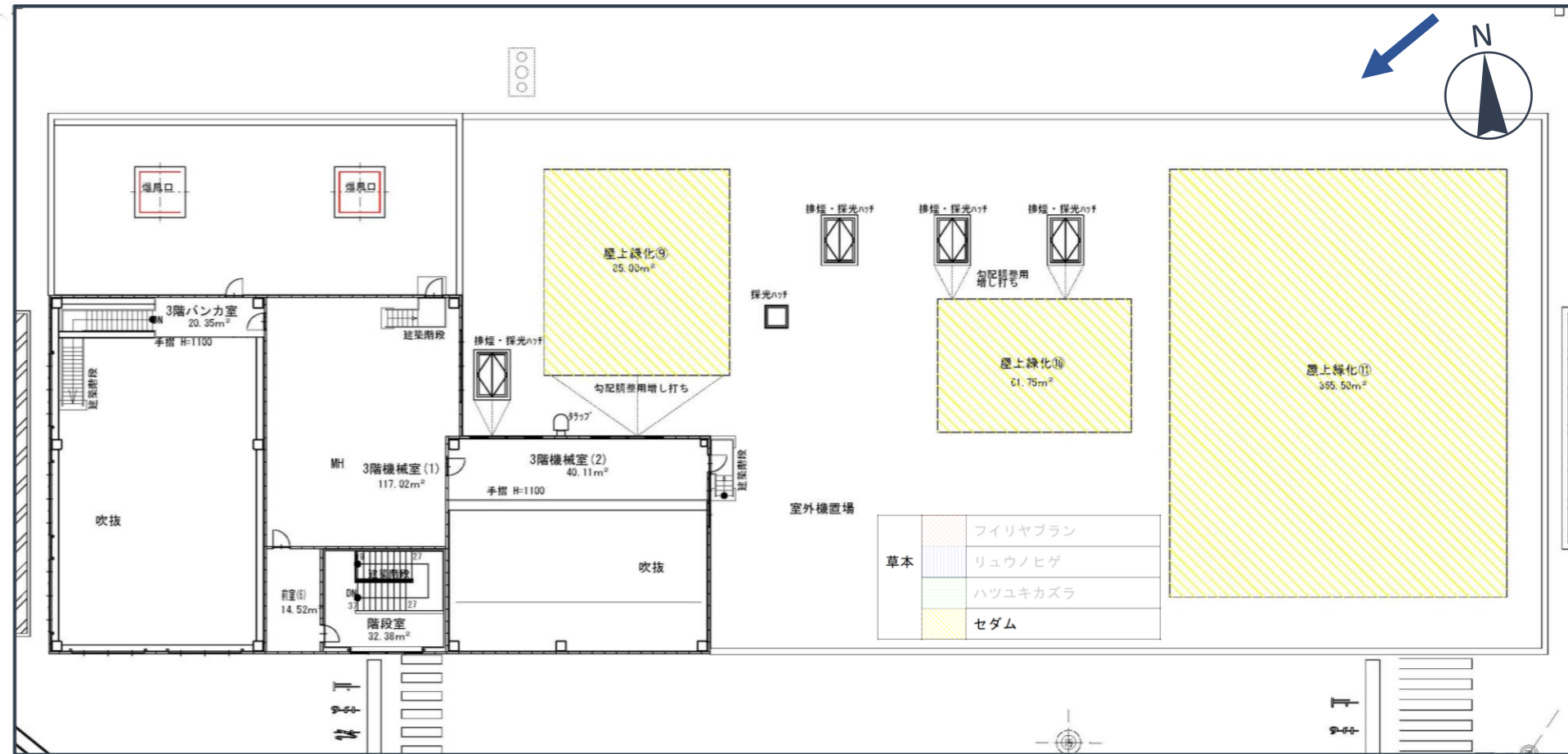
- ・屋上緑化を行い、敷地の限られた緑地計画の中で、法的
要求面積を確保します。
- ・施設運営上、管理しやすいセダムを採用します。
- ・セダムを採用することで、土をほぼ必要としない為、建
物自体にも負担をかけない計画とします。



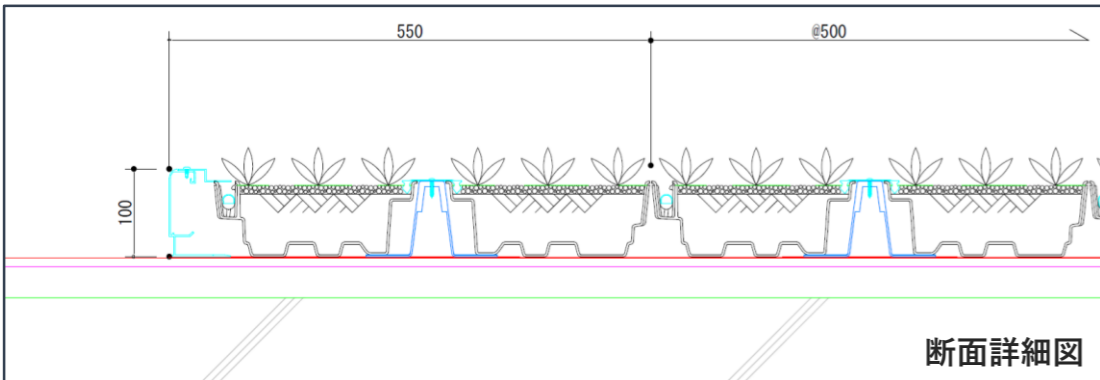
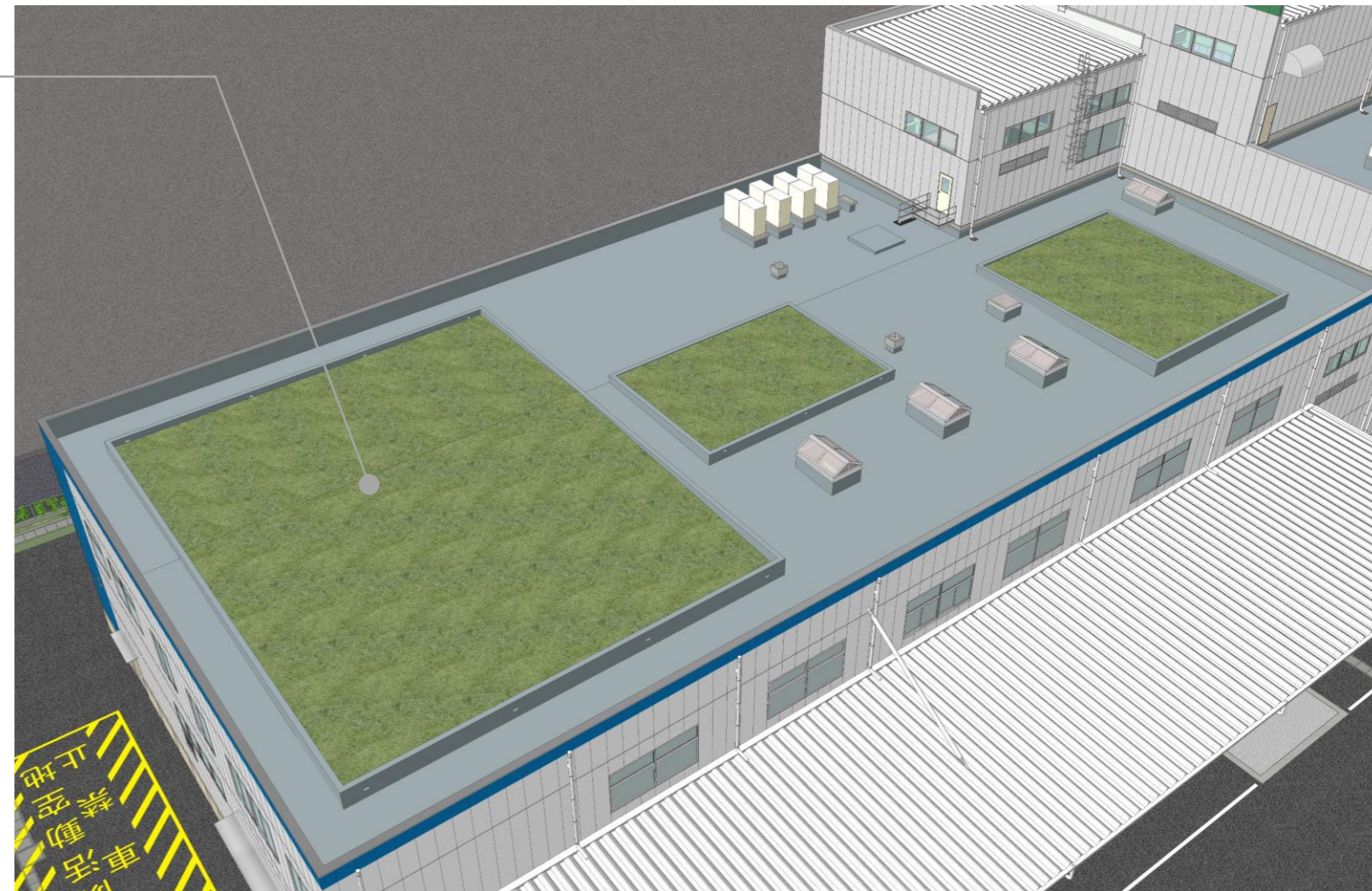
パースアングル



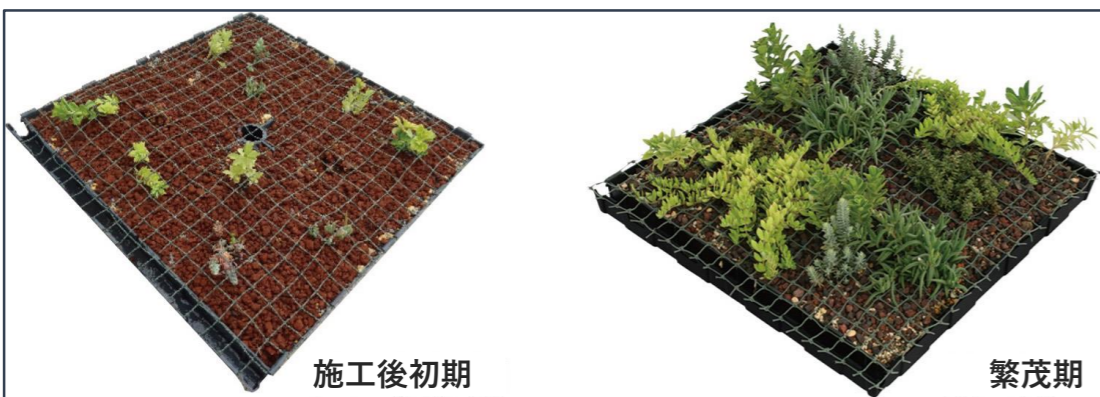
屋上緑化イメージ



草本④
セダム



断面詳細図



施工後初期

繁茂期

中部地域景観ゾーン

	見付面積	7ヶ色 (帯 H=600) 見付面積1/10未満				屋根	外壁1	外壁2			
		7ヶ色 (日塗工参考品番)	面積	合計面積	7ヶ色割合						
南面	1,152.37m ²	2.5G5/6 (42-50L)	12.78m ²	91.76m ²	7.96%	0.5PB6/0.6 セキノ興産 カラーガルバニウム鋼板 しろがねいるNC U76W	N8.5 (N85)	5Y8/2 (25-80D)			
		5PB4/10 (75-40T)	78.98m ²								
西面	567.38m ²	2.5G5/6 (42-50L)	10.66m ²	26.72m ²	4.71%						
		5PB4/10 (75-40T)	16.06m ²								
	見付面積	7ヶ色 (帯 H=600)							屋根	外壁1	外壁2
		7ヶ色 (日塗工参考品番)	面積	合計面積	7ヶ色割合						
北面	1,152.37m ²	2.5G5/6 (42-50L)	0.09m ²	44.65m ²	3.87%	0.5PB6/0.6 セキノ興産 カラーガルバニウム鋼板 しろがねいるNC U76W	N8.5 (N85) ※図面では白色表記	5Y8/2 (25-80D)			
		5PB4/10 (75-40T)	44.56m ²								
東面	567.38m ²	2.5G5/6 (42-50L)	10.66m ²	54.42m ²	9.60%						
		5PB4/10 (75-40T)	43.76m ²								

※各面積はCAD測定による。



南立面図



北立面図



西立面図



東立面図

